

平成 30 年 7 月 20 日 自治会長会 質疑応答及び結果

・西日本豪雨災害義援金を受付している場所はどこか。⇒大栄庁舎、北条支所、社協（本所）で実施している（社協は、鳥取県共同募金会が実施主体）。

・ペットボトル、トレーの回収袋が色あせてしまって、青色と緑色が区別しにくいので改善していただきたい。⇒役場で交換する。不燃物等回収用コンテナも同様に交換する。

・松神のバス停の設置者は誰か。⇒町管理であるが、清掃等は地元で対応をお願いしたい。
・大島には、県設置のバス停が 2 か所ある。そのバス停の椅子の整備をしたいが、補助対象になるか。⇒物品は補助対象外である。

・大阪の地震では高槻市でブロック塀が倒れ、幼い命が犠牲になられた。北栄町でも 2 年前の中部地震の時からブロック塀が痛んできている。改修等に補助はあるか。⇒県が実施の方向で、それを受けて町も 9 月補正で制度化の予定である。

・ブロック塀以外に石垣についても検討をお願いしたい。⇒現場確認し、検討する。

…7/24 現場確認済。当該箇所の補助は困難。

・通学路のブロック塀について、新聞報道で北栄町は点検済みとなっていた。危険箇所はあったのか。あったなら該当者へは知らせてあるのか。⇒通学路のブロック塀の調査は、事件後は保護者の協力を得て点検し、県に報告した。全部で 40 ヲ所。その結果を受けて、県の建築士会の協力を得て再点検を行うことになっている。現在は、その結果待ちの状況である。

・カラスの駆除について、数は決まっているか。田井は駆除対象区域に入っているのか。⇒捕獲数は決まってない。駆除区域は、発砲可能な区域であるので、住宅街は無理である。

・カラスの駆除に関して、2 日間しか設定できていないのは、猟友会との関係か。⇒一斉駆除は 2 回であるが、個別の駆除は随時行っている。

・去年の捕獲が数羽の実績は少なすぎる。もっと実施すべきである。⇒罠などを検討中。

・町総合防災訓練に今年は是非参加したいと思っている。今月に役員会までに詳細が欲しい。⇒早めに詳細を送付する。

・毎月の世帯異動票通知について、一覧表の数字と個別表が合わない。誰が異動の該当なのか分からない。⇒個人情報保護の関係で公開承諾者しか個別表は出せない。住民生活課での閲覧で対応をお願いしたい。

・有害鳥獣について、カラスよりイノシシ、アライグマが多い。電気柵などの対応は。⇒町としては、鳥獣被害対策実施隊に駆除を任せている。電気柵は設置しても隣の畑に逃げ

るだけで、被害が拡大するだけなので、設置していない。

・町は電気柵を設置しないとのことだが、補助は考えていないか。⇒考えていない。

・補助でなく町が買って貸し出しするのはどうか。⇒先ほど述べたとおり、電気柵を設置した畑は守れるかもしれないが、周囲の畑は守れないので、電気柵の設置は考えていない。被害対策については検討していく。

・交通災害共済の交付金は個人に還元するものだと思うが、手続きが面倒。還付しなくても良いように、掛金を安くするなどに改められたい。⇒町からの交付金の趣旨は、取扱い手数料の意。個人に還元するものではない。

・4月自治会長会でも質問させてもらったが、ゴミのポイ捨てについて北栄町民の意識の徹底を図っていただきたい。⇒町報で、環境問題についてシリーズで継続して掲載してやっていく。

・町報はみんなが見ない。朝の放送は聞くので放送をしてほしい。

・集落内に木・竹が邪魔になる箇所がある。所有者を教えてほしい時がある。⇒所有者を教えることはできない。

・所在も連絡も取れない所有者の木はどうしたらよいか。⇒町道管理担当課に連絡をいただきたい。

・大雨で天神川が決壊したら曲ほどの辺まで水位が上がってくるものなのか。⇒ハザードマップを作成中である。出来上がったら配布する。